

令和4年度 年間授業計画 都立板橋高等学校

教科・科目	芸術・書道Ⅱ	2単位	対象学年・組	2年1・2、4・5、6・7組 必修選択
教科書 ・副教材等	書Ⅱ(教育図書)	教科 担当者	保田 美永子	

目   標	一学期	書道Ⅰで学習した楷、行、草の他篆書、隸書を加え書体の変遷を学ぶ。 篆刻にも共通する多様な書美への関心を深め美を追求する姿勢を確立させる。
	二学期	隸・草・行・楷書の臨書学習から創作へ発展・条幅作品の制作。
	三学期	かなの種類とその成り立ちとかなの書美の鑑賞。 古筆の臨書

学 期	月	単 元	実時間	学 習 内 容
一 学 期	4月	書的美を求めて: 書の変遷	24h	用具用材、執筆法、用筆法を理解し、表現方法を身に付ける。筆順等、文字への関心を高める。書の変遷を理解する。 全紙にグループ書(協力して、一つの作品にまとめる)
	5月	篆書:篆刻		用筆法文字の形がどのように変遷したのかを、臨書学習で確認する。 篆刻が書の分野であることを印の歴史より理解させ、雅印作成の第1段階の印稿を作る。
	6月	篆刻		字入れ、運刀、押印、補刀
	7月	篆刻		押印、印譜作成 創作作品を仕上げ、押印する。
二 学 期	9月	隸書、臨書による作品	28h	篆書から隸書へ 曹全碑、乙瑛碑、木簡
	10月	臨書による作品 草書・行書		十七帖、書譜、集王聖教序
	11月	臨書(行書)創作		祭姪文稿等、個性豊かな書の臨書 語句、形式、書体、書風等、各自で決めて作品創作
	12月	創作		祭姪文稿等、個性豊かな書の臨書 語句、形式、書体、書風等、各自で決めて作品創作 できあがった作品の鑑賞
三 学 期	1月	かなの書の学習:	18h	かなの種類、成り立ち、用筆法の学習
	2月	かなの書の学習 :漢字仮名なじりの書		仮名の書の鑑賞と臨書 現代文の表現
	3月	生活の中の書		短冊、色紙を使いかな臨書作品を制作し、それを生活の中に生かす。

評価の 観点	<p>書に対する関心、意欲、態度、芸術的な感受や表現の工夫、創作的な表現の技能、鑑賞能力、日々の積み重ね等を総合的に評価する。</p> <p>知識の習得、理解度、技術の習得ができる。 創作等にはことに、自分の考えや決定を自由に満足する表現ができる。 授業に積極的に取り組み、楽しく課題をこなし、達成感を得ることができる。 以上の3つの観点を分析、評価する。</p>
-----------	--